

# 「第二の核の時代」の門を開く！

## 溶融塩炉 MSR(Molten Salt Reactor)が鍵となる

### 原理的に安全、安価なエネルギーが地球温暖化を止める

上記の題に基づき当講演会を開催する運びとなりました。多くの皆様のご出席を賜りますようご案内申し上げます。

令和2年11月吉日

一般社団法人共創日本ビジネスフォーラム  
代表理事 吉岡 茂平 (元日本自動車工業会理事)

記

◇日時: 2020年12月8日(火) 午後1時30分～5時30分

◇会場: 衆議院第一議員会館1階

東京都千代田区永田町 2-2-1 (地下鉄丸の内線・千代田線「国会議事堂前」1番出口徒歩3分  
有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町」1番出口徒歩5分)

◆衆議院第一議員会館の入口(内側)に立っている当会スタッフから入館証をお受け取りの上、ご入場ください。

◇参加費: 無料



「激動の米中関係ー米大統領選挙後の情勢ー」

◇講師: 香田洋二氏 (元海上自衛隊第36代自衛艦隊司令官 (海将))

・元内閣官房 国家安全保障局顧問

1949年徳島県生まれ。72年防衛大学校卒業、海上自衛隊入隊。92年米海軍大学指揮課程修了。統合幕僚会議事務局長、佐世保地方総監などを経て、自衛艦隊司令官 就任。ハーバード大学アジアセンター上席フェロー。現在、ジャパンマリンユナイテッド顧問。



「Terrestrial ENERGY (地球的エネルギー) 輝くエネルギーの未来へと導く「溶融塩炉の概観」

溶融塩炉は極めて安全であり、エネルギー源材料の入手が容易である。しかもエネルギーコストが非常に安い(約5円/1kwh)。施設全体の資本コストが低い。基本技術は確立されており、根本的な技術開発への挑戦は必要ない。古川和男博士との最初の出会いがインスピレーションを私に与えてくれた。それが私に Terrestrial Energy Inc を設立させた (2013年)

◇講師: Dr. David LeBlanc (デビットウ・ルブラン)

Terrestrial Energy Inc. President & CTO ◇ビデオ上映による講演です。



「溶融塩炉は“原発既成概念”の枠外にある“革新炉”です」

ー 米国では、実験炉が55年前に完成し、運転されていたー

「原理的に安全な原発」は存在する

自由度の高い、一般電源造成が可能。再生可能エネルギーに安定を与え、質が高く極めて安価な電力を提供できる。

◇講師: 古川雅章氏 (株式会社トリウムテックソリューション代表取締役)

溶融塩炉の商用化の為 TTS を古川和男博士と共に設立 (2011年3月)

◇主催: 一般社団法人共創日本ビジネスフォーラム 株式会社トリウムテックソリューション

◇お申込み・お問合せ: kyouounippon@gmail.com FAX: 03-6712-2316

◇参加申込: お申込みは裏面のファックス用お申込み用紙またはEメールをご利用下さい。

Eメールの場合、件名に「12月8日講演会」とご記入いただき、①お名前②お役職③電話番号④Eメールアドレスをご記入の上、お申込みください。◆締め切り: 12月4日(金)◆

※入館証準備の都合がございますので、必ず期日までにお申込みください。

お申込み用紙（ファックス用） FAX: 03-6712-2316

恐れ入りますが 12月4日（金）までにご返信ください。

12月8日（火） 講演会  
「第二の核の時代」の門を開く！  
参加申込書

お 名 前

---

お 役 職

---

お電話番号

---

FAX 番号

---

E-mail

---

備考

---

（複数の方のお申込みの場合は備考欄にお名前をご記入ください）